



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日

上場会社名 株式会社ベネフィットジャパン 上場取引所 東
コード番号 3934 URL http://www.benefitjapan.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐久間 寛
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長 (氏名) 松下 正則 TEL 06 (6223) 9888
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3,228	5.0	207	5.8	208	6.0	138	122.8
2023年3月期第1四半期	3,075	9.1	196	△43.7	196	△43.8	62	△73.1

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 138百万円 (122.8%) 2023年3月期第1四半期 62百万円 (△73.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	23.22	23.09
2023年3月期第1四半期	10.44	10.36

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	10,429	6,736	64.6	1,133.07
2023年3月期	10,182	6,670	65.5	1,119.03

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 6,736百万円 2023年3月期 6,670百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	9.00	9.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	0.00	-	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	3.5	840	△17.9	838	△17.8	542	△3.2	91.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	5,962,454株	2023年3月期	5,962,454株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	17,247株	2023年3月期	1,894株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	5,957,133株	2023年3月期1Q	5,951,854株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染者数が減少し、経済・社会活動は回復に向かいました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化に伴う原材料価格の高騰など、依然として先行き不透明な状況が継続しています。

このような状況の中、当社グループ売上高は、契約回線数が前年同月比5.0%増加したことや端末の値上げ等で増収となりました。

経常利益は、人員及び販売コストの適正化を図ったことが増益要因となりましたが、新サービス及び販路拡大への先行投資を行ったこと、クレジットカード会社の承認基準変更に伴い、貸倒引当金を計上したことが減益要因となり微増にとどまりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は売上高3,228,738千円（前年同期比5.0%増）、営業利益207,660千円（同5.8%増）、経常利益208,710千円（同6.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益138,320千円（同122.8%増）、契約回線数228,000（前年同月比5.0%増）となりました。

なお、当社グループは、お客様に幅広いインターネット通信サービスを提供しています。このことから、当第1四半期連結会計期間より「モバイルWi-Fi事業」としていたセグメント名称を「インターネット通信サービス事業」に変更しています。当該セグメントの名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

(インターネット通信サービス事業)

インターネット通信サービス事業は、「ONLYMOBILE」、「MATCHMO」、「ONLYCUSTOMIZEPLAN」（代理店向け）、モバイルWi-Fiのレンタル事業やMVNE事業を総称したサービスで、また、それらの付帯サービスとして、インターネットオプションサービスやコンテンツ等の「ONLYOPTION」の提供を行っています。

コミュニケーションセールス部門においては、「ONLYMOBILE」の端末の値上げ及び新サービス「MATCHIMO」の新規獲得件数増により売上高が増加したものの同サービスへの先行投資で減益となりました。

パートナー部門においては、家電量販店に対するプリペイドSIM（短期）の販売数増により売上高が増加したものの販路拡大のための組織体制の整備に伴う先行投資で減益となりました。

MVNEにおいては、提供した外国人労働者、留学生対象のプリペイドSIM（1年利用）の販売数が拡大しました。

モバイルWi-Fiのレンタルにおいては、旅行需要の回復に伴い売上高及びレンタル件数ともに引き続き堅調に推移しました。

なお、クレジットカード会社の承認基準変更に伴い、既存のお客様のクレジットカードによる回収が一部難しくなったことで、想定される回収不能懸念債権に対して貸倒引当金を計上しています。

その結果、インターネット通信サービス事業は売上高2,523,131千円（前年同期比6.2%増）、営業利益365,128千円（同30.6%減）、契約回線数203,800（前年同月比2.3%増）となりました。

(ロボット事業)

ロボット事業は、コミュニケーションロボットとSIMカードをパッケージ化した「ONLYROBO」を販売し、その付帯サービスとして「安心保障サービス」や「ロボホンPrime」等の「ONLYOPTION」の提供を行っています。

パートナー部門の販路が減少したものの、端末の値上げ及び保有件数増により売上高は増加し、人員の適正化、ポップアップストアと連動した地方CM施策等により営業利益も大きく改善しました。

その結果、ロボット事業は売上高648,670千円（前年同期比5.3%増）、営業損失44,092千円（前年同期は営業損失239,564千円）、契約回線数24,200（前年同月比35.0%増）となりました。

以上のことから、当第1四半期連結会計年度末における契約回線数及びその他サービス利用者数は以下の通りとなりました。

	2023年6月末	2022年6月末	前年同月比
契約回線数(回線)	228,000	217,200	5.0%増
モバイルWi-Fi(※1)	203,800	199,200	2.3%増
コミュニケーションロボット	24,200	17,900	35.0%増
その他サービス利用者数(人)(※2)	83,800	81,000	3.4%増

(※1) 従来、短期契約のプリペイドも含め、当月のプリペイド販売数を回線数にカウントしていましたが、短期契約のプリペイドに関してはほかの契約回線と性質が異なるものと考え、前連結会計年度末より12ヶ月以上のプリペイド契約の回線数のみのカウントに変更したため、前年同月との比較は変更後の区分に基づき記載しております。

(※2) その他サービス利用者数はONLYOPTION、天然水宅配、スマートホームサービスの合計になります。なお通信サービスと同時に申し込まれている顧客については契約回線数と重複でのカウントになっております。

(その他)

その他については、主に天然水宅配事業を行っており、ハウスベンダー事業は撤退しました。天然水宅配事業につきましては、営業活動を縮小しているため保有顧客数が減少し、売上高、営業利益とも減少いたしました。

その結果、売上高56,936千円(前年同期比31.7%減)、営業利益10,505千円(同51.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は9,561,367千円となり前連結会計年度末と比べ251,505千円増加いたしました。これは、主として売掛金の増加332,810千円、貸倒引当金の増加132,294千円等によるものです。固定資産は868,337千円となり前連結会計年度末と比べ4,284千円減少いたしました。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は2,831,958千円となり前連結会計年度末と比べ268,575千円増加いたしました。これは、主として未払法人税等の増加15,330千円、借入による短期借入金の増加50,000千円等によるものです。固定負債は861,404千円となり前連結会計年度末と比べ87,630千円減少いたしました。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上138,320千円、配当金の支払い53,645千円等により、前連結会計年度末と比べ66,276千円増の6,736,342千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月10日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,622,424	2,627,366
売掛金	1,158,366	1,491,176
割賦売掛金	5,159,897	5,126,771
商品	543,780	465,139
その他	105,125	262,939
貸倒引当金	△279,730	△412,025
流動資産合計	9,309,862	9,561,367
固定資産		
有形固定資産	241,176	229,801
無形固定資産		
のれん	109,673	91,394
その他	93,885	95,302
無形固定資産合計	203,558	186,697
投資その他の資産		
その他	633,533	658,568
貸倒引当金	△205,647	△206,730
投資その他の資産合計	427,886	451,838
固定資産合計	872,621	868,337
資産合計	10,182,483	10,429,705
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	255,231	291,312
短期借入金	800,000	850,000
1年内返済予定の長期借入金	349,992	350,000
リース債務	482	482
未払法人税等	73,125	88,456
賞与引当金	87,846	68,765
役員賞与引当金	—	5,749
株主優待引当金	1,127	—
その他	995,577	1,177,192
流動負債合計	2,563,382	2,831,958
固定負債		
長期借入金	895,012	807,502
リース債務	803	682
資産除去債務	23,943	23,943
その他	29,275	29,275
固定負債合計	949,034	861,404
負債合計	3,512,417	3,693,362
純資産の部		
株主資本		
資本金	652,078	652,078
資本剰余金	275,458	275,458
利益剰余金	5,743,034	5,827,710
自己株式	△506	△18,905
株主資本合計	6,670,066	6,736,342
純資産合計	6,670,066	6,736,342
負債純資産合計	10,182,483	10,429,705

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	3,075,838	3,228,738
売上原価	1,371,080	1,418,719
売上総利益	1,704,758	1,810,018
販売費及び一般管理費	1,508,426	1,602,358
営業利益	196,331	207,660
営業外収益		
受取利息	12	11
貸倒引当金戻入額	137	138
受取手数料	2,053	2,694
その他	108	263
営業外収益合計	2,311	3,109
営業外費用		
支払利息	1,664	2,059
営業外費用合計	1,664	2,059
経常利益	196,978	208,710
特別損失		
貸倒引当金繰入額	85,064	—
特別損失合計	85,064	—
税金等調整前四半期純利益	111,914	208,710
法人税、住民税及び事業税	59,610	109,910
法人税等調整額	△9,783	△39,521
法人税等合計	49,826	70,389
四半期純利益	62,087	138,320
親会社株主に帰属する四半期純利益	62,087	138,320

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	62,087	138,320
四半期包括利益	62,087	138,320
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	62,087	138,320

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	インターネット 通信サービス 事業	ロボット事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,376,254	616,165	2,992,420	83,418	3,075,838
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,376,254	616,165	2,992,420	83,418	3,075,838
セグメント利益又は損失(△)	526,458	△239,564	286,894	21,729	308,623

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、当社グループが行っている天然水宅配事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	286,894
「その他」の区分の利益	21,729
全社費用(注)	△112,292
四半期連結損益計算書の営業利益	196,331

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	インターネット 通信サービス 事業	ロボット事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,523,131	648,670	3,171,801	56,936	3,228,738
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,523,131	648,670	3,171,801	56,936	3,228,738
セグメント利益又は損失(△)	365,128	△44,092	321,036	10,505	331,541

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、当社グループが行っている天然水宅配事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	321,036
「その他」の区分の利益	10,505
全社費用(注)	△123,881
四半期連結損益計算書の営業利益	207,660

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、お客様にモバイルWi-Fiに限らずより幅広いインターネット通信サービスを提供しております。そのことから、当第1四半期連結会計期間より「モバイルWi-Fi事業」としていたセグメント名称を「インターネット通信サービス事業」に変更しております。当該セグメントの名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。また、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(投資有価証券の売却)

当社が純投資目的で保有する下記の株式を7月28日に売却しました。これにより、2024年3月期第2四半期連結会計期間において投資有価証券売却益（特別利益）を計上いたします。

(1) 投資有価証券の売却理由

保有資産の有効活用のため。

(2) 投資有価証券の売却の内容

- | | |
|-------------|------------|
| ① 売却株式銘柄 | 株式会社グランデータ |
| ② 売却日 | 2023年7月28日 |
| ③ 売却株式数 | 240株 |
| ④ 売却額 | 172百万円 |
| ⑤ 投資有価証券売却益 | 167百万円 |